

# 第31回先端繊維素材研究委員会講演会・関西繊維加工講演会

繊維科学を取り巻く環境問題 - 不都合であれ真実を議論しよう -

日時

平成19年11月16日(金)

場所

京都大学宇治キャンパス  
生存圏研究所 木質ホール



プログラム

13:00 - 13:45

グローバルサステナビリティの構想と展開

京都大学生存基盤科学研究ユニット 井合 進

13:45 - 14:30

人類が初めて経験する「金属-塩素共存燃焼系」における  
プラスチック類 - 経緯・科学・今後の方向性 -

大阪工業大学工学部 渡辺 信久

14:30 - 15:15

ポリエステルケミカルリサイクル技術

帝人ファイバー株式会社 塚本 亮二

15:30 - 16:15

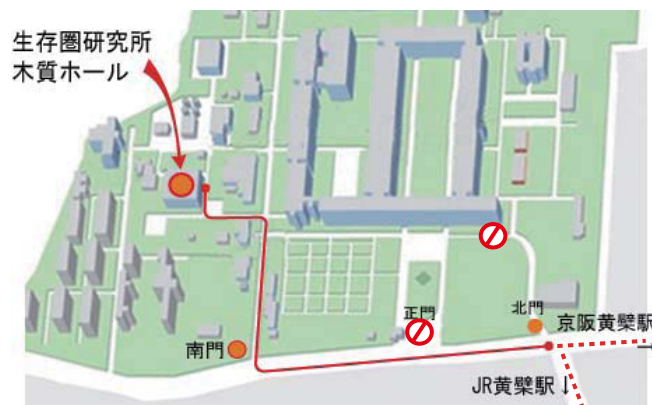
京都市のバイオマス利活用に向けた取組みについて

京都市環境局 (兼任、京都高度技術研究所、京都大学エネルギー科学研究科) 中村 一夫

16:15 - 17:00

産業廃棄物(焼却灰)の利活用による循環型社会構築と  
その実証例

(財)三重県産業支援センター 加藤 忠哉



京都大学宇治キャンパス  
生存圏研究所 木質ホール  
(宇治キャンパス南門よりお入り下さい。)  
京都府宇治市五ヶ庄

- 京阪宇治線「黄檗」下車、徒歩15分
- JR奈良線「黄檗」下車、徒歩10分

第 31 回先端繊維素材研究委員会講演会・関西繊維加工講演会  
繊維科学を取り巻く環境問題 -不都合であれ真実を議論しよう-

主 催：(社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)、繊維加工研究委員会 (関西)

日 時：平成 19 年 11 月 16 日 (金)

場 所：京都大学宇治キャンパス 生存圏研究所 木質ホール

<http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/access.html> (④の建物)

京都府宇治市五ヶ庄

TEL:0774-38-3142

JR 黄檗駅下車約 5 分、京阪黄檗駅下車約 10 分

地球が抱えている環境問題への対策をその場しのぎのイメージ戦略にとどまらせることなく、真に持続可能な社会への道をめざすべく、掘り下げた議論を行いたい。

プログラム

13 : 00～13 : 45 グローバルサステイナビリティの構想と展開

京都大学生存基盤科学研究ユニット 井合 進

13 : 45～14 : 30 人類が初めて経験する「金属-塩素共存燃焼系」におけるプラスチック類  
- 経緯・科学・今後の方向性 -

大阪工業大学工学部 渡辺 信久

14 : 30～15 : 15 ポリエステルケミカルリサイクル技術

帝人ファイバー株式会社 塚本 亮二

15 : 30～16 : 15 京都市のバイオマス利活用に向けた取組みについて

京都市環境局(兼任、京都高度技術研究所、京都大学エネルギー科学研究科) 中村 一夫

16 : 15～17 : 00 産業廃棄物(焼却灰)の利活用による循環型社会構築とその実証例

(財) 三重県産業支援センター 加藤 忠哉

17 : 00～17 : 30 討論

定 員：約 100 名 (先着順)

参加費：先端繊維素材研究委員会および繊維加工研究委員会会員 無料 (法人会員は 3 名まで無料)、  
会員外 3,000 円

申込方法：平成平成 19 年 11 月 14 (水) までに葉書、FAX または E-mail にて、氏名・所属・連絡先を  
記入の上、下記宛てお申込ください。

申込先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内 AFMc 係 TEL :  
0774-38-3142 FAX : 0774-38-3146 (AFMc 事務局直通) E-mail : zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp